

オートサロン出展 & 新年の集い

「東京オートサロン 2025」に NAPACブース出展 会期初日に NAPAC 新年の集いを開催

(株)三栄様並びに(株)交通タイムス社様に
2024 NAPAC AWARD 大賞を授与

当振興会では、1月10日(金)～12日(日)の3日間にわたり開催された「東京オートサロン 2025」に NAPAC・オートパーツの日ブース(9小間)、並びに NAPAC・PRブース(6小間)を出展し、会員の商談・打合せ等をサポートするとともに、ASEA/JAWA/JASMA 基準をアピールしました。

当会は昨年秋の総会で事業部の統一を行いました。オートサロン出展においてもこれまでの内容を変更。3つの基準を映像や新規制作の総合メンバーズカタログ(別項掲載)等を用いて来場者にPRするとともに、同じく新規制作のオリジナルトートバッグ、オリジナルステッカー、既存のJAWAアルミホイール(料理用)の配布等を通じて、公式SNSを含めて活動をアピールしました。

また、会期初日の午前中に2024 NAPAC AWARDの表彰式を開催。(株)三栄様、(株)交通タイムス社様を大賞に選定し、表彰式にて中嶋会長より記念のトロフィーが授与されました。

一方、会期2日目、3日目には協業していますトヨタ自動車様のワンメイクレース「GR86BRZCup」の「プロフェッショナルシリーズトークショー」を開催。2024年シリーズ



当会のPRブース(6小間)

のチャンピオンである菅波冬悟選手をはじめ、歴代チャンピオン・トップドライバーの貴重なトークで盛り上がりました。なお、ブース内に展示したチャンピオンカー(#10号車)を撮影する来場者が目立ち、同レースの浸透ぶりが窺い知れました。

NAPACブースのある西3ホールには恒例のNAPAC合同ブースを展開。今回は会員22社が出展し、新製品や最新デモカー等を出品致しました。事務局では合同ブース出展会員の動画のSNS配信も行いPRに努めました。



X (@napac_jp)

また、当振興会では今期、新年賀詞交歓会「NAPAC 新年の集い」を5年振りに開催。新年の顔合わせに重きを置くことから、中嶋会長が挨拶を行うだけのシンプルな進行としました。

当日は会員約150名、来賓約60名、報道関係者約30名と約240名の方々にご参加頂き、中嶋会長の挨拶の後、菱田JAAMA理事長の乾杯で開宴。参加者同士がゆっくり新年の挨拶を交わせる会となり、好評のうちに閉会致しました。



カスタムカーに乗った気分のフォトスポット



NAPAC アワード受賞者との記念撮影



GR86BRZCup トークショーの登壇者(一部)



NAPAC 新年の集いで挨拶する中嶋会長

カタログ制作

3つの認定基準と全会員
をコメント紹介する
NAPACメンバーズ
カタログを制作



当振興会ではオートサロンやオートメッセなどイベントのNAPACブースでの配布を目的に、NAPACメンバーズカタログ(A4判40・24ページ)を制作しました。会員が運用する3つの認定基準の他、全会員の紹介文やリンク先等を掲載し、PRツールとして活用しています。